

かかしのまちの ミニ・マガジン

月刊

Monthly Local Magazine : Kaminoyama

# かみのやま

第293号 2025年9月



「上山城」からのたより 晩春 第194便  
上山城

わが町再見『藤井松平』(6) 松平信愛 1  
鎌上 宏

◆連載◆ 猫と歩けば 51  
うめつ ちぎり

連載エッセイ 描いて行く、生きていく 27  
朝日 辿

特別寄稿 モンテディオ山形の親善試合  
水沼 常 喜

表紙のことば・木村輝子：21頁

短歌随筆 ③1 根曲り筍 (あわや遭難の巻)  
新寺 登

民謡雑感＝米谷威和男師匠を偲んで ①  
桜井 和 敏

◆連載◆ 四国遍路こぼれ話 (12)  
大貫 和 春

ぶらぶらスケッチ日記 第7回  
竹内 敏 夫

連載随想 今、「コメ問題」に因んで  
佐藤 藤三郎

窮屈な休憩室 85回：23頁

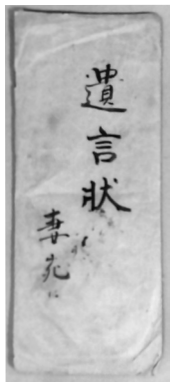
# 「上山城」からのたより 晩夏・第194号

【常設展示室から】抽選で景品が当たる、クイズ上山城探検を毎月実施中。クイズを解きつつ、ご見学をお楽しみください。

先々月から引き続き、今年は第二次世界大戦終結（日本の敗戦）から八十年の節目を迎えることにちなみ、戦時下の上山に関する史料をご紹介します。

掲載画像は、戦時下の上山町に暮らす一人の男性が妻宛てに書いた「遺言状」（原本は個人所蔵）です。

日本は戦争の長期化により次第に兵員不足に陥り、補充要員（予備・後備役）の年長の男性までも根こそぎ戦場に動員しなければならぬ事態に迫り込まれていきます。そんな状況ゆえか、当日の男性の中には、いつ戦場で命を落としてもいいよう、近しい人に宛てて遺言状を作成していた者もいました。掲載画像にある「遺言状」は、そのような経緯で記されたものとなります。その文面は次の通りです。



も、殊に国家存亡の此の超重大時局に際会し国家の要求に依り成すべき事は責任を以て挺身する事重要なり。

殊に国家の根元は農にあり。幸我家の職業は農なり。時節柄食糧増産は目下の重大要成なり。故に農に挺身する事国家に対する御奉公の最なり。又女子とし、妻とし、我が生める子の養育は当然にして、我等国家の干城として出陣の上は後継者として、又国家の第二の国民として最も国家繁栄の基礎なり。故に充分其の養教育に対しては国本意に生長せしむべく、斯くして本分を盡

さん事を期せよ（後略）

この男性は、「国家存亡」の危機にある今日、国民の使命は国家の要求に命懸けで応えることであるとして、自分が死んだ後も戦争継続に必要な食料増産に励み、かつ、立派な兵士となる子を育てるよう、妻に対して要望しています。

この男性は戦場に動員されることなく終戦を迎えましたが、この「遺言状」からは、戦時下の日本国民は常に自身の、そして、近しい人の死を意識せざるを得ない重苦しい空気の中で暮らしていたことがわかります。

この「遺言状」は、今月十五日まで上山城で開催の企画展「戦後八十周年―戦争と上山―」で展示しています。ご見学いただき、戦時下をくぐり抜けた人々の想いに触れてみてはいかがでしょうか。みなさまの「来場を心よりお待ちしております」。

## 夫から妻への遺言

（公財）上山城郷土資料館学芸員 長南伸治

内科・循環器内科・腎臓内科・皮膚科・人工透析内科  
医療法人 長清会

**長岡医院**  
NAGAOKA

院長 櫻井清陽 理事長 長岡由女  
医師 長岡美里 医師 長岡迪生

内科 診療時間 / 9:00~13:00 14:30~17:30  
皮膚科 診療時間 / 14:30~17:30 (火曜日・水曜日・金曜日)  
休診日 / 日曜日・祝日・木曜日  
上山市沢丁9番13号 TEL.672-0308

泌尿器科・皮膚科

**山口クリニック**

院長 山口寿功

診療時間：平日 9:00~12:30 14:30~18:00  
土曜 9:00~12:30  
休診日：日曜・祝日・水曜・土曜午後  
上山市四ッ谷 1-6-35 TEL.677-0050

**原田眼科医院**

外来受付時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00~12:00	●	●	●	●	●	●	●	●
14:00~17:30	●	●	●	●	●	●	●	●

木曜・土曜 12時まで / 休診日：日曜・祝日  
上山市十日町 9-2  
023-672-0008

**永田歯科医院**  
Nagata Dental Clinic

診療時間 AM 9:00 ~ PM 1:00  
PM 2:00 ~ PM 6:00  
休診日 日曜・祝日・木曜  
上山市元城内 3-62  
672-0215

9月

**蔵王ペンション村**  
オープンガーデン2025  
「山の秋の庭」を開催します！

期間 2025年9月27日（土）～10月19日（日）  
時間 10:00~15:00 入場無料  
会場 蔵王ペンション村  
問合せ ペンションあつぷる TEL.023-679-2329  
ペンションステラ TEL.023-679-2320

(一社)上山市観光物産協会  
023(672)0839  
http://kaminoyama-spa.com

♥愛車に Make-upを……  
**鈑金・塗装・車検**  
～承ります～  
東北運輸局長認証工場

創業46年 **E 有限会社 遠藤ボデー**  
〒999-3122 上山市仙石1121-1  
TEL 023-672-7185 FAX 023-672-7167

**メモリアルホーム鶴脛**  
各宗・総合葬祭  
(株)マルシン葬祭社  
寝台車(霊柩)・ワゴン・マイクロバス  
上山市久保守4005の10  
023-672-4242  
023-672-4470  
E-mail e-taishin@if-n.ne.jp



さて、上山藩の「寛政の政変」を殿様の「瑕瑾(過誤)」の原因を、幕府の朱子学と上山藩主の陽明学との対立という観点で掘り下げましたが、結局明確には理解できませんでした。

今回のテーマは「大坂加番中の死」についてです。「公務災害死」といった方が正しいと思われます。諸藩は、命を削って幕府の屋台骨を支える役目を担わされていきました。上山藩は、大坂加番の他に江戸城桜田門など諸門警衛などを担ったことが『御傳記』に見られます。

上山藩の大坂加番は、土岐代に計四回、藤井松平代に計三十二回を勤めています。この間、初代信通が享保七(1722)年九月(47才)、三代信将が宝暦十一(1761)年十一月(41才)、六代信愛が文化元(1805)年三月(27才)で加番中に病死しているのです。

全国譜代藩主にも同じ例があります。伊勢菰野藩土方豊義は享保四(1719)年七月死去(31才)、上総飯野藩保科正寿が元文四(1739)年五月死去(36才)他等です。

寛政八(1796)年九月に父信亨死去、兄の信古(信亨長男)が十月に父の後を追うように死去し、政変が治まらないうちな加番中に亡くなったのです。上山藩主三人目の悲劇でした。実はその信愛の診察記録が報告されています。

藩主が勤役を下命されると重臣、家臣が食糧を携帯しますが、信愛大坂加番時の江戸詰医師は奥山玄育でした。この奥山玄育先祖は初代信通が上山に入部する際に召し抱えられ、玄育は御台所格十二俵二人扶持でまず信亨侯に仕え、信亨

の四男磐丸(後の信愛)の傳育(教育係で四書指南)、寛政六(1794)御匙代(側医師代理)、そして江戸藩邸医師となりました。文化元(1804)年のことですが、奥山玄育はかつて近侍した信愛侯が大坂に上る途中に病となったので八月二十六日に大坂に向かいました。玄育らの治療の甲斐あって暮れには快方に向かいました。

この間のことですが、十月中頃、京の名医萩野元凱が大坂城の信愛を往診した記録があります。萩野元凱は平賀源内と親交があった漢方・蘭方の医師で、光格天皇の皇太子の診療にもあたったという名医でした。伊勢久居藩藤堂高轟、彦根藩井伊直中の嫡男直清、丹波亀山藩松平信志、高知藩山内豊雍ら遠方諸藩の招請に応じて往診しています。上山藩は萩野元凱の往診のために村上七左衛門、ご用商

りには武田弥二右衛門、鈴木左内、村上七右衛門が見送りする丁重さが記録されています。名医元凱の往診と藩医らの治療の甲斐あって信愛侯の病いは快方に向かいましたが、しかし、年を越した翌文化元(1804)年三月二十七日に大坂加番勤役中に死去したのです。十七才で家督を継いで九年、その間三回の加番(寛政十、享和二、文化元)に就いて役目が終わる直前の二十六才の若さでした。信愛侯の病は何だったのでしょうか。京の名医萩野元凱と藩医奥山玄育、遠藤長庵、吉川道智三人は藩主の対診をおこないました。しかし、診療記録はありません

ん。萩野元凱が診察した久居藩藤堂高轟侯の往診に「脈数腹満羸瘦(動悸激しく激瘦せ)」「浮腫」、彦根藩井伊直清の症状は「全身浮腫」と記されています。当時、病名不明故に京の名医が招請されたのですが、「浮腫」を勘案すると、現在のエコノミー症候群症状なのではないでしょうか。信愛侯には、京の医師萩野元凱は「山椒、茴香、附子、黄芩、沢瀉、一粒金丹」などを京から取り寄せ処方したとあります。血栓溶解の漢方薬なのではないでしょうか(治療に詳しい方がいらっしゃったらご教示いただきたいと思います)。何故大坂加番を要望し、勤役に就いたので

でしょうか。加番役高の四物成(四割)の手当が合力米として一万八百石支給されたことがその理由と思われます。藩としてお国、江戸藩邸の財政を補う苦しい事情がありました。「寛政の政変」もやや落ちついた頃の大坂加番の勤役です。道中は上山から江戸まで七日、江戸から大坂まで十三日の約八五〇kmの長旅、ほぼ同じ姿勢で「籠」に乗るという苛酷な旅だったことが分かります。

(参考文献…参考文献・市史資料「藤井御傳記」①、「上山藩大坂加番資料」③、論文「上山藩医奥山玄育と萩野元凱」(「日本医史学誌」順天堂大学医学部深瀬泰昌教授、他

## シニアの方大歓迎!

カラオケ開放 11:00~16:00  
持ち込みOK!(酒以外)  
歌い放題 お一人様 ¥1,000  
◇3人以上でお申し込みください。  
◇定休日:月曜日

“熊ラーメン”  
おぐにのマタギ  
上市市新湯2-19  
サガ・ソシアルビル2F  
TEL. 090-2950-2791

美咲花咲  
パーキング  
かみのやま温泉駅東口  
とても便利ですよ!!  
タイムズモビリティ  
のカーシェアリング  
あります。  
673-1895[鈴木]

こんな困りごと  
ありませんか?



宝石・メガネ・時計

タニエ

上市市石崎2丁目1番33号  
☎023-672-0364  
携帯:080-3330-6973

# 猫と歩けば……

51

うめフちぎり

○月△日

山銀ホールでヘヴィメタルのライブを初体験！

この日は上山の花火大会。花火は見れなかったけど、私の頭の中はヘヴィメタルの花火が炸裂。バスドラムの音が骨に響くし、照明はギラギラ、スモークでモコモコ。ものすごい大音量で鼓膜が耐えられないと思い、テッシュを小さく丸め耳に軽く栓をした。こんな派手なライブはしばらく聴いていなかった。クレイジーケンバンドのライブ以来だな。

観客の半数は県外から来てたと思う。山形の匂いのしない人がごちゃごちゃいて、コスプレを楽しんでいる人も結構いた。よく行くクラシックの演奏会とは全く違う客層なので私にとっては刺激的。これですよ、この新たな刺激が必要なんです。

私が体験してきたのは〈地球デビュー40周年 期間限定再集結・大黒ミサター〉と題された『聖飢魔II』のライブ。デーモン小暮閣下の黒ミサに参列してきました。聖飢魔IIの曲で知っているのは「蠅人形の館」しかないんだけどねえ

：山銀ホールに聖飢魔IIのポスターが貼ってあって、そこにね（参拝券（入場券）って書いてあったんだ。参拝券に感応してしまい、デーモン小暮閣下を拝みに行ってみるかっけね。参拝料金は税込みの九千三百円。昨今は一万超えのライブはざらにあるから良心的。デーモン閣下の執り行う黒ミサは、参拝者への心くばりが細やかでエネルギーがあつて、閣下が太陽からの使者に見えてくる。大黒ミサなのに悪魔はいなかったよ。

三時間のライブで血が騒ぎ熱くなった。駅前の燕屋でビールを飲んで、非日常から日常に戻し電車に乗り帰宅。楽しい夜でした。

○月△日

あのね、今、家に猫が四匹いるんだ。通常は三匹なんだけどね。三週間ほど前になるかな、庭にチビ野良猫が見え隠れしてたんだ。このクソ暑い時に栄養を補給してやらないと干からびると思う、ペランダと玄関先に餌と水を用意したわけ

よ。トオル（み猫）がチビ野良を見つけたら、いつものごとく徹底的に追い払うだろうとは思いつつ、それまでの間だけでも食べてくれればいいなって。ところがですよ、チビ野良とトオルは、お仲良しでした。

チビ野良はトオルが帰ってくると「お兄ちゃん」てな感じで擦り寄って、ベタベタグルグルくっついてる。トオルはチビ野良があんまりしつこいので、シャー！って怒ったりしてるけど、遊んであげてるよ。

私はトチビネコ、チビネコ、チービネコットの鼻歌でスキップ気分。とにかく子猫は別格！こんなにかわいい生き物が存在すること自体が奇跡なんだ。

久々にちよつと浮かれてはいるんだけど、



内心は複雑。自分のトシを考えて、新たに猫を家に入れることはしないって決めてたからね。里親を探すことを念頭において、まずは人慣れさせるのが目標と自分に言い聞かせているけど、懐いてくると情が湧く。

チビ野良に近づけるようになってびだつと分り、ついつい調子に乗って『イサジ』と名前を付けてしまった。（イサジは鬼平犯科帳に出てくる密偵の伊佐次ね♡）

まったく私ったら無責任そのものかわ。終活して『立つ鳥 跡を濁さず』を実践している方々がいるのに、このままでいくと『立つ鳥 イサジを残す』になってしまうかも……

消極的に里親募集中です。

昭和の本箱 まちライブラリー

## けやきの家

みんなの楽校のご案内

◆第5時限 座学のご案内

「上山・踊り山車」の話

講話 小松正明さん

9月7日(日) 午後1:30より

受講料: 400円 (ワン・ドリンク)

(コーヒードリンク、紅茶、日本茶、フジヤールの中から1品)

先着15名となります。

Wi-Fi P3台

山市八日町(青山医院の北)

詳細はお問合せください

080-1394-5853

斎藤茂吉記念館特別展

## 斎藤茂吉と ふるさと

-みちのく界隈-

9/16~3/31

講座「斎藤茂吉のふるさと  
へのまなざしについて」

11/9日(日) 13:30-14:30

※詳細お問合せください

休館:水曜日

斎藤茂吉記念館 北町字弁天 672-7227

## 上山競馬場の 思い出写真 & グッズ募集

お持ちの上山競馬場にまつわる写真  
やグッズを、上山城の企画展で展示  
(11月開催予定)してみませんか?  
詳細は上山城(長南)まで。

■募集メ切 10月19日(日)  
午後5時迄

お問合せ(担当:長南)

上山城

山市元城内 023-673-3660



前回に引き続き、少し湿った話になってしまいかもしれない。でもそんなに重くはないから安心して。お育ちのいい方は頁をめくりましょう。

僕はどうしてか、「はじめまして」で出会った人が、心が弱っているタイミングだった、ということが多いようなのだ。なんなんだろうな、これは。でもこれは、自分がそういう引力を持っているのかもしれないとも、ちよつと思ふ。自分の気持ちに萎んでいる時は同じような引力がはたらく人と近づきやすいのかもなあって、思うことない？類は友を呼ぶ、じゃ

ないけどさ。だけど、別に僕はそれを悪いことだとは思っていない。限度はあるけどさ。何ていうのかな…、病む人つてももの凄く考える人が多いような気がして。すごく細やかに、人間や物事の機微を感じることができから、それを言葉にしようとして出てきた言葉が、とても綺麗だと僕は思うことがある。

僕は、自分に起きたハプニングや気分が落ち込んだことを、人に話してどうにか面白おかしくできないかなあとと思って遊ぶんだけ。まあ…だいたいちよつとブラッ

クな笑いになるよね。だから耐性がある人にしか話さないけど。逆に僕が話を聞く側の時にも、相槌の間にちよつとだけブラックスバイスを混ぜたりする。それでちよつとだけ相手が笑ってくれたらいい。助けないなんて思いは持ち合わせていないよ、おこがましいだろそんなの。こんな適当な人間が話聞いて笑わせたくらいでその人が助かるなら、自殺率ワーストなんて叩き出したりしないよ。


そんな感じで、自分の悲しみや不安やらと目を合わせ過ぎないように予定を詰めてわざと忙しくしてる直感型無計画タイプの人間で

すが、「ダメだうるさい話しかけるな誰も」ってなることもある訳で。そういう時は、あなたのことも引きずり込んでから、ごめんだけど一回離れよう、こういうのは共倒れが「番怖いから。あなたを僕の闇に引きずり込みたくないから。ちよつとマシになったら、また僕のテキトー人間な話聞いて笑ってよ。

だいたいこういう話するとさ

あ、考えすぎだよとか言う奴いるじゃん。けど僕からしたら、考えすぎって言うてくる奴は大抵考えてなさすぎなんだよバーカ。笑。そう言って笑ってやろうぜ。ごめんあそばせ。そんならいテキトーで良いと思うんだよね。時々はね。大丈夫、あなたも僕もきつと根っこはクソがつくほど真面目に生きること考えてるから。無自覚でもね。

そろそろ字数だね。最後にまた一曲紹介して終わろうかな。こんな文章と一緒に載せるのは少し申し訳ないけど…。syudonさんの【恥さらし】という曲です。ぜひ歌詞を見ながら聴いてみてください。《生きるのはあまりに恥ずかしいがその恥をアナタと笑いたいんだ》



水岸山慈眼院  
**観音寺**  
最上三十三観音第十番  
上山三十三観音第一番  
山形県山市十日町9—29  
電話 023-672-1421

**吉井内科胃腸科  
クリニック**



診療時間【木曜日休診】  
**月・火・水・金・土**  
A.M. 8:30 - 12:00  
P.M. 2:00 - 6:00  
但し、土曜日の診療は4:00迄

院長 吉井 英一  
**023-673-7515**  
山市金生東一丁目10-15

**七五三写真  
前撮りキャンペーン!**  
9月撮影2,000円  
10月撮影1,000円  
12月撮影2,000円  
合計金額より割引中!



TEL 023-672-0541 営業時間 9:00~18:00(日曜日17:00)  
mimochigai-photo.com  
山市十日町4-5 豊栄ビル2階

## 親善試合 スタッド・ランス VS モンテディオ山形

水沼 常喜  
(上山市大石在住)

ヨーロッパの強豪クラブはシーズンオフの夏に親善試合と称する出稼ぎ興業として日本や韓国にやって来ます。今年はイングランド・プレミアリーグ・リヴァプールFC(日本代表MF遠藤航選手所属)とJ1横浜Fマリノス戦。スペイン・ラリーガの強豪バルセロナとJ1ヴィッセル神戸戦。同じくラリーガ・リアルソシエダ(日本代表MF久保建英選手所属)がJ1横浜FC戦とJ2Vファーレン長崎戦。そしてフランス・リーグドゥ・スタッド・ランスは7/27モンテディオ山形戦、7/30J1柏レイソル戦、8/3J1ガンバ大阪戦が開催されました。ランスの選手達は一週間前に成田から直接山形入りしており宿泊は天童温泉、練習はNDスタをベースキャンプとしたようです。マスコミ発表時にはJ1クラブでもない専用スタジアムがある訳でもない、ましてや成績低迷のJ2山形?とサッカーファンは驚いた様子。レベルの違いは大いにあるとは言え日本代表の伊東純也選手、関根大輝選手、中村敬斗選手が所属するクラブが山形に来る。こりゃあネット中継では無く生で見なくてはとNDソフトスタジアムに向かいました。

対戦するスタッド・ランスを簡単に紹介するとノートルダム大聖堂のあるランスという町にあるクラブで人口18万人。創立は1911年。リーグ戦6回、カップ戦8回優勝している

強豪クラブですが24・25シーズンは成績が振るわず2部に降格しています。J2のモンテと同じ2部と言ってもリーグのレベルが違います。ですがシーズン中のモンテとシーズンオフのスタッド・ランスとの対戦なのでそこそこ戦えるのかと甘い読みです。負けても大敗しなければ良しとしましょう。

どれほどの入場者数なのか全く予備知識もなく連日の猛暑なので余り早くから出かけたくない思いがあり試合開始2時間前に入場したのですが空いてる席が見つからず、何とか端の方に座ることが出来ました。指定席にしとけばよかった。観客席は丁度半分にしてモンテ側とランス側に分けており共に同じ位の入場者数でした。発表では1万6千5百人の入場者数だったのでキャバの約8割が埋ったことになります。

選手バスは開始2時間前に到着なのですがランスの選手を乗せたバスは20分遅れで到着。ウォーミングアップは試合開始45分前から30分程度なのにランスの選手はバスが到着してすぐにピッチに現れて散水していても気にせず練習が始まりました。通常はストレッチやボール回しをしたり、シュート練習をするのですが、400mのトラックを早いペースで走りこむ選手が何人もいてこんな光景を初めて見ました。

モンテのスタメンは次の通り。GK渋谷飛翔、DF岡本一真、城

和隼颯、安部崇士、吉田泰授、ボランチ田中渉、南秀仁、トップ下下高橋潤哉、FW大森真吾、坂本巨基、千葉虎士の3トップ。中々試合に絡めない若い選手が多く入っています。主力選手は後半出てくるのでしょうか。一方スタッド・ランスのメンバーはDF関根選手がスタメン、MF伊東選手は怪我明けの為サブとなっています。楽しみにしていたMF中村選手は大人の事情で帯同しておらず残念でした。

19時キックオフでゲームが始まりました。予想通りランスの縦に早いパスとボールタッチの上手さには驚かされます。モンテピンチの場面がいくつもありましたが何とか凌いでモンテもチャンスを作りますがお互いに決めきれず前半は得点なく0対0後半に繋がります。63分と75分にモンテはメンバーを入れ替えてスタメン組に、ランスも後半からがらりとメンバーを入れ替えてきました。そして77分に伊東純也選手を投入。歓声が上がります。万全の体調ではないとはいえ、駆け引きの上

手さやドリブルに非凡なプレーを見せ会場が何度も湧きますが、対峙する野嶽選手はボールを奪うシーンもあり見ごたえあります。そして84分にモンテのセットプレーにキッカーの國分選手はゴールの少し前に上げます。怪我明けでしばらくぶりのDF熊本選手が頭で合わせゴール! 歴史的な得点となりました。そしてゲームセット。何と予想もしない勝利! モンテは初めて海外クラブとの試合でしたが名門クラブを倒した驚きで会場が一瞬静まり返ったような気がします。

リーグ戦では成績低迷のモンテですが後半戦は活躍してくれることでしょう。些細なことですが会場のアナウンスがフランス語では無く英語でかつこ良く、これは日本語が分からない観客向けというよりきつと演出なのだろうけど先ずは楽しい観戦となりました。

## 秋物入荷...夏物SALE



ソフィア  
**SOPHIA**  
tel&fax. 023-673-0517  
上山市南町2-7

## 泡エステで10歳、若返りませんか!

ムース♥デコ



♥ニキビ・吹き出物 ♥美白・リフトアップ  
♥毛穴の黒ずみ

♥シミ・小じわ♥手の荒れ  
♥アトピーなど 特許取得  
原点に戻った新発想  
他店にはないメニュー!

**アライ美容院**  
ご予約:673-3002



上山市金生東二丁目  
023・673・3103

## 短歌随筆 ③

# 根曲がり筍 (あわや遭難の巻)

新寺 登  
(上山中部短歌会会員)

六月に入り蕨も終盤をむかへ、いよいよ根曲がり筍のシーズン到来である。手折る時の「ズコッ」という音が何とも心地よく他の山菜では味わえない感覚である。最初に向かうのは岩根沢である。ここは月山への登山口の一つとなっており、清川行人小屋を経由して山頂を目指すコースとなっている。

この小屋は故高松宮殿下が夏スキーをするため宿泊した事がある由緒ある小屋だ。そのうである。月山の秘境ともいえるべき所にあり訪れる人も少なくひっそりと佇んでいる。私の採る場所は林道に沿う斜面で、居場所が分からなくなっても斜面を登って行けば林道に出るので大きな危険はない所と思っている。

ここに二、三回採りに来て今度は標高を上げ湯殿山へ行くことになるのだが、このたび危うく遭難かと思われる事態になってしまった。

六十里越街道に沿った場所で、平らな地形なのでいつもは迷わないように仙人岳を目印にしている。気が急いで周りの状況を確認することなく竹藪へ突っ込んでしまった。戻ろうとした時、この日は雨で目印の仙人岳がガスの中で見えないことに初めて気がついた。

一地点を定めそこから行きつ戻りつして脱出を試みたがなかなか街道へ出ない。私も妻もリュックは街道に置いてきたので食料や水は手元にない。心が真っ暗になった。

ここは毎年来ている場所です迷ったことなどなかったので油断してしまいました。

しばらく彷徨っているうちに何となく見覚えのある笹の密集している個所があり掻き分けて行くとなんと街道に出ることが出来た。

運が良かったと言いがたい。

筍採りを続ける気力はもはや無く早々に山を下りた。

途中で去年見つけたトガクシ草はどうなったかと梵字川へ立ちよったが

残念ながら花は既に終わっていた。

根曲り筍は採るのは面白いが、後処理がたいへんである。

シャワーを浴び痛む手足に湿布をし月山筍の皮を剥きゐる (登)

日本の筍の中では一番美味いと言われているが、それには豪雪と梅雨が影響している様だ。

尾根をひとつ越えると味が違うと言われ、熊の大好物でもある。

**いも煮**  
2〜3人前  
(6コ入り)  
¥6,600 (税込)

地元「上山」のお土産に!!

**丸松物産株式会社**  
山形工場 上山市新北浦3番地  
TEL.023-673-5511  
http://www.marumatsu-mb.co.jp

手づくり洋食を  
ご家族連れどうぞ

レストラン  
駅東口より徒歩5分

**イビサ** 023-673-3034  
営業時間 11:30〜21:00 (日)・(祝) 11:30〜21:00  
定休: 木曜・日曜・祝除く

ご商談・ご宴会に  
二階宴会場をご利用下さい

割り子そば

石臼挽きそば

**みつひろ**  
上山市新湯6-34  
TEL.672-3815



岩根沢三神社





# 民謡雑感

## Ⅱ 米谷威和男師匠を偲んで ① Ⅱ

櫻井和敏  
(上海市出身・山形在住)

米谷威和男・・・民謡愛好者ならほとんどご存知と思いますが、『民謡尺八の第一人者』と謳われ、かつての民謡ブームの頃、大活躍された御仁なのです。民謡以外の分野でも、例えばラテンポップスなどの洋楽や演歌の世界にまで活躍の場を広げ『米谷威和男尺八の世界』など多数の音楽ビデオを制作されました。そもそも尺八で名声を得る以前、昭和三十四年に民謡『宮城野盆唄』を唄ってレコードデビューされたのです。出身は宮城県仙台市ですが、小学五年生の時、友人が家から持ち出した尺八を吹いてみたらすぐ音が出たそうです。その楽器は「尺八」と初めて知り、その音色にすっかり魅せられ夢中になったのです。そして中学生になってから地元民謡の大家郷内靈風氏に弟子入りし、本格的に尺八を学びました。その後、郷内氏の盟友で民謡三味線・藤本流創始者藤本瑋丈氏が昭和三十二年、仙台市にいられた時、彼の素質を見出し『この子をぜひ民謡界で活躍させたい』と請われ、藤本氏の門弟とし



米谷威和男氏

て上京し育てられることになりました。しかし、藤本氏は三味線の大家であつても尺八を教える立場でもないのです。古典・邦楽全般も色々学べるものと三味線も手にしたのですが、やっぱり本望ではなかったのです。藤本氏は彼の心情を理解し、琴古流尺八の広門恰風氏のもとに師事することを許し、尺八の古典を学ぶ機会が得られました。三年間の修行の後NHK邦楽育成会に入会、邦楽について更に幅広い研鑽を積みみました。同期には山本邦山も一緒に、互いに切磋琢磨しながら自身では一つの大きな尺八道を開拓する決心を抱いたのです。様々な経験や恩人たちの出会いを生かして遂に『民謡尺八米谷会』を設立したのです。

本誌第二八四号でも載せて頂きましたが、昭和五十年頃からの民謡ブームが巻き起こり、日本中を席巻しました。当時の民謡番組では定番のNHKTV夜の指定席「民謡をあなたに」が人気を博しました。伴奏者グループでは尺八・米谷威和男、津軽三味線の澤田勝秋の二人が特に注目の的でした。昭和五十五年でしたか、その番組が当時の県民会館で公開録画が行われました。この機会に是非と友人と連れ立って鑑賞しました。進行司会者はご存知の通り、人気絶頂の原田直之と金沢明子です。唄い手もベテランの歌手たちでしたが、眼中にあるのは米谷威和男の尺八の生の伴奏にすっかり魅了されたのです。私にとって正に「天籟の妙音」でした。もし、この先生の弟子にしていただければ・・・その悲願が十三年後に叶うチャンスが訪れました。

知人の宮城テレビの沖津省己アナウンサーから米谷威和男さんの生まれ故郷仙台市に

『民謡グループ・杜』を結成するから是非と、入会を勧められたのです。憧れの米谷威和男名人、そして奥様の小杉真貴子さんから直接ご指導を受けられるなんてまるで夢のようでしたから!! 月一回の例会なのでJRでも自家用車でも楽に通えます。そのグループの面々は仙台市で活躍中のキングレコード専属の民謡歌手吉沢浩さん、コラムビア専属民謡歌手の吉目木栄さん他、民謡教室の先生たち十数名で構成。レッスンは南部屋敷という店での夕食会がととても楽しかったです。山形からわざわざお出で下さると言うので宴席にはいつも米谷威和男師匠の隣に指定席を設けて頂いたのです。憧れの師匠といつも盃を交わし懇談できるひとときは信じられない程ラッキーでした。

民謡グループ杜は次第に有名になり、宮城県内の市町村から演奏依頼が年二回ほどありました。更に驚いたのは平成七年十一月初旬に中国大連市から演奏依頼があり、大連市に存在する劇場や日本企業への慰問など三泊四日の演奏旅行にも加わりました。日本民謡以外にも和楽器での中国の歌謡曲『草原情歌』『海はふるさと』、日本でもよく歌われた『何日君再来』



【民謡グループ・杜】の演奏  
笛が米谷威和男師匠 尺八が小生

等々を披露。ある小学校の体育館での演奏中、日本民謡を覚えていた老人たちは楽しそうに手拍子を添えて聴き入っていました。同行の吉沢浩さんが『新相馬節』を唄っている時、後ろにいる老人が突然立ち上がって何か周りの人に叫んでいました。私には「この唄、よく覚えているよ!」と言わんばかり興奮気味に発したように聞こえたのです。その他宮城テレビの企画でしたが、同行の男性の父親が戦時中に大連で暮らし、お世話になった家族を探してお礼を述べると言うドキュメンタリーもあり、感動的な場面もありました。この演奏旅行を通じてかつての悲惨な戦争の歴史はあっても、中国との文化の絆は決して途絶えることなく固く結ばれている事を実感しました。



◆おかげさまで売れてます!

ゆるゆるシリーズ

「猫の手マドレーヌ」  
「わんわんどーナッツ」  
「しっぽフィナンシェ」



やしろ商店

上山城登り口 六七一〇一六九

協賛していただける  
スポンサー様を募集  
しております。

文化的に潤いのある故郷  
づくりに、少しでも寄与出来  
たらという願いをこめて、  
2001年5月号より発行し  
続けております。

ご協賛頂けたら幸甚です。

ご連絡は

電話 090-3363-5978  
FAX. 023-673-2023迄

ソフトクリーム  
コーヒー  
ヨーグルト

悪い酪農家



山川牧場

(有)蔵王マウンテンファーム  
山形県上市永野2191-23  
TEL・FAX 023-679-2150



## 連載 四国遍路こぼれ話 第十二回

大貫 和春  
(上山市観光ボランティア)

私たちは神社やお寺を参拝する時に何らかのご利益を祈願します。四国八十八カ所の札所も同様で、すべての札所に安産のご利益がありました。弘法大師は別名安産

このような寺はありませんでしたし、日本全体を見渡してもないのではないかと思います。

大師とも呼ばれていますので、境内には必ず安産の願掛け地蔵がありました。何度も流産を繰り返した病弱の女性が妊娠したので、四国遍路を巡拝し、結願して帰宅した

また、弘法大師が錫杖で地面を突いたら霊水が湧き出てきたという逸話もあちこちにありました。第三番金泉寺は当初金光明寺と称していたのですが、黄金井の霊水が湧き出たので寺名を金泉寺と改めた

あったのか、今のところガンの兆候はありません。また、金剛頂寺には「一粒万倍の釜」というものもあり、大師が三合三勺の米を入れて炊くと万倍の量になったという伝説の釜もありました。令和の米騒動時この釜のご利益があれば、米騒動など起きなかったかもしれません。

たら男子を無事出産したという逸話が第二番極楽寺にありました。第六十一番香園寺にも苦しむ身重な女性が大師のご加護で玉のような男の子を出産したという逸話がありました。本堂には本尊の大日如来と並んで子安大師の尊像もありました。その香園寺ですがユニークな形の建物でもありました。その建物は一階が大聖堂で、二階に本堂と大師堂がそっくり入っているという、およそ一般のお寺とは似ても似つかぬ外観でした。四国八十八カ寺に

第二十六番金剛頂寺には幹に多くのこぶがある椿の木がありました。こぶをなでるとガン封じのご利益があるとありましたので、何度も撫でました。そのご利益が

また、土佐湾の海沿いの寺には第二十五番津照寺や第三十二番禅師峰寺のように土佐沖を航行する船舶の海上安全を祈願して、仏像が安置された寺もありました。この二つの寺は海岸沿いの小高い山の上にあります。嵐で遭難しかけた船が寺からの後光で遭難を逃れたという逸話が残っていました。

えば自身も長寿になるような気分になるのでしょうか。この極楽寺ですが、ご詠歌が面白かったので紹介します。「ごくらくのみだのじょうどに いきたくば なむあみだぶつ くちぐせにせよ」

第二番極楽寺には境内に弘法大師がお手植したと伝わる樹齢が数百年という長命杉がありました。何百年もの風雪に耐えた長寿の太木に願をかけ、樹木の霊をもら

カリエスが全快していたとことです。この仏縁に感謝し、ご夫妻は九尺五寸の薬師如来像を奉納されたとありました。さらに「お大師様の御誓願と山紫水明のお四国の風土と己を捨てて信念と信仰に生きることで、不思議、医者にも見放された難病が快癒したのです。世の人々に『希望の光』としてこの霊験実話をお伝えする次第であります」と薬師如来像の写真とともに実名入りでパンフレットに紹介されています。私は安楽寺の宿坊に宿泊した時に本堂で行われたお勤め(勤行)に参加したのですが、住職様の法話にこのお話はなかったような気がします。

昭和三十年代、脊椎カリエスにかかり、あらゆる治療を施したが、症状は悪化するばかりで死の直前まで追い込まれた女性が安楽寺の住職の勧めで四国遍路を巡拝し、病氣平癒を祈願しました。夫の助けも借りて、無事に結願を果たした時には脊椎



左上：香園寺外観  
右上：治眼疾目救蔵地蔵  
左下：子授招福大師像

昭和三十年代、脊椎カリエスにかかり、あらゆる治療を施したが、症状は悪化するばかりで死の直前まで追い込まれた女性が安楽寺の住職の勧めで四国遍路を巡拝し、病氣平癒を祈願しました。夫の助けも借りて、無事に結願を果たした時には脊椎



あつたのか、今のところガンの兆候はありません。また、金剛頂寺には「一粒万倍の釜」というものもあり、大師が三合三勺の米を入れて炊くと万倍の量になったという伝説の釜もありました。令和の米騒動時この釜のご利益があれば、米騒動など起きなかったかもしれません。

山形県知事許可「高度管理医療機器等販売業許可証」取得店  
最適な補聴器。プラビシモライト。

デジタル補聴器  
耳掛型  
“無料試聴貸出”中!

耳あな型片耳価格 138,000円  
ポリウム 148,000円(片耳・非課税)  
コントロール付 248,000円(両耳・非課税)

計測室 補聴器 エフパルク  
**F・parc 佐藤**  
〒999-3143 上山市二日町9-1(矢来橋ギワ)  
TEL.023-672-0207

**いなげ花店**

上山市矢来一丁目3-18  
(かみのやま温泉駅前)

駅前本店 TEL.672-0157  
FAX.672-6760  
ヤマザワ店 TEL.673-1343

**くだものうつわ**

各種ご贈答にも最適

上山市金瓶水上6-2  
Phone: 023-672-5861

# ぶらぶらスケッチ日記 (7)

「付かず離れずの絵の道」

竹内敏夫  
(上山市在住)

やっと「山間の大動脈米坂線」を描き終えた。これは頭にあるイメージを絵にしましたが、全くの空想ではない。以前米坂線を辿った記憶をもとにしています。

2011年の冬に米沢駅から描き初めて3月の東北大地震で中断。お盆に再開して秋まで掛かって新潟の坂町まで20の全駅をスケッチした。未知の街に繋がる線路が好きなのです。

ご承知のように3年前の豪雨で橋や線路が破損して不通のままです。山形や新潟の県をはじめ関係各市町村が復旧運動を展開していますが未だに暗いトンネルの中にあり、残念です。

飯豊町のあべあいこさんは復旧イベントの折々に、作詞作曲した『どこまでもつづく米坂線』の歌を唄っている若者です。昨年の椿駅イベントで私の「米坂線全駅スケッチ絵」を展示し



たいからと、借りに来たのが知り合った縁でした。

この8月10日に手ノ子駅で飯豊町の若者たちが、米坂線復旧に向けて「未来カフェマルシェ」を開催します。(このタウン誌発行時には終えています)

7月初めに絵を借用したいと連絡うけてこの絵を思いつき、着手したのが海の日でした。それから二週間掛けてようやく出来しました。頼まれたわけではないけど、あべあいこさん達を応援したい気持ちで原動力となって連日暑さの中で私の絵を描かせたのです。(横3m60cm×縦45cm)さて、ぶらぶらスケッチ

日記のいつものパターンから逸れてしまったので戻します。

前号までは高校の演劇部のことでした。高校卒業して社会人になった、その春は演劇と絵の趣味の双方に思わぬ誘いがありました。そして偶然にも誘ってくれたのがデパートに勤めていた先輩たちでした。

新入社員の私は、終業時間になると七日町を経由して歩いて帰宅してしました。当時、山形市内には地元デパートの大沼と丸久とがあり、花形産業としていつも賑わっていました。

絵のほうは、丸久デパートに勤めている六中絵画部の一学年上の先輩からでした。七日町通りで声をかけられたのです。

「絵のサークルがあるからやってみないか」と。

自分はよく先輩の顔をよく覚えていなかったのに二つ返事で飛び付きました。「先生のお宅で毎週決まった曜日に例会があるから」と教えられ、さっそく通いました。

例会の場所は元山形放送の服部社長のお宅だった現在「洗心庵」の附近でした。絵を指導して下さったのも「服部先生」という方で、初めて木炭を用いて石膏をデッサンしました。ネリ消しゴムというのも初めて使い本格的な絵の世界に飛び込んだような気がしました。ところが、半年くらいしか続かなかったのです。

というのは、大沼デパートにネクタ

イを買いに行ったとき、「おう・敏夫君!」と店の奥から声を掛けられ、見ると加藤先輩でした。そして間髪入れず、「劇団『北』に入れ!」と勧められました。(ゲ・キ・ダ・ン……? サークス団みたいだな)と思っていると、「出来たばかりの演劇グループだ」と、強く誘われ、先輩たちとやれるだろうか、という不安を抱えて入団したのでした。

絵と劇団の会を二股でやっていたが時間的に無理があり、絵の会は断念しました。が、劇団『北』に大原さんという印刷会社勤める方がいて、山新芸術協会の「レタリングの講

座を習ったら」と。彼が使ったテキストを譲っていただき一年程通い全うしました。



ポストの文字と絵をデザインして画

くのが面白くて、仕事を終えてから夜遅くまで没頭しました。そのころ描いたのが「老人と鷹」の絵です。拙い作品ですが、当時最後の鷹匠と言われた戸沢村の「踏沢さん」に感動して描いたのでした。

大切な家族の一員  
だったペットの  
供養をいたします



納骨供養料  
15,000円 (納骨料・供養料)

葬儀のご相談も  
承ります

※毎年9月の動物愛護  
週間中の土・日に  
供養会を行います

ほう らい いん  
蓬 菜 院  
上山市小穴42番地  
TEL 023-673-2909

ワイヤーカット加工による金型部品加工  
金型・治工具設計製作

有限会社  
山上企画

〒999-3122 上山市仙石1263番地5号  
TEL. (023) 673-1114 FAX. (023) 673-1115

有限会社  
大崎金型

〒981-3604 宮城県黒川郡大衡村駒場字彦右衛門橋 3-162  
TEL. (022) 345-5378 FAX. (022) 345-5378



# 今、「コメ問題」に因んで

佐藤 藤三郎  
(著述業 農業)

コメを扱っている店で「米は品切れです」と貼紙をしているのを見てからしばらく経った。だからといって米の飯を食えなくて困っているといったことは耳にしたことがない。パンや麺で補っているのだろうか、とそんな思いもしたが、そうでも無さそう。政府は備蓄米を吐き出したと言っているのだから足りなくなったことは確かである。

それにしても小売りの米価がにわか二倍に跳ね上がったのは腑に落ちない。それで儲かったという店や農家の声も耳になかった。

いったいどうしたことかと思議に思えるのは私だけだろうか。

円安によって外国の観光客が増え、旨い米をその人たちに食べさせたのが足りなくなった理由のひとつ、といった説もあるけれど、それもまた私にはまともに受け入れる気になれない。ほかにもっと何か私などには分らない大きな理由があるように思えてならない。

近年世界の貿易機構が著しく叛乱している。アメリカのトランプさんが大統領になって、関税のことが日本はもちろん、世界諸国の経済を揺るがしているようだが、私は「コメの問題」はけっしてそれとは無関係ではなさそうに思える。日本には自動車の関税を25%にすると云ったのを経済

再生大臣の交渉によって15%にできたといって喜んでいますが、私には「それでよかった」と言う気にはどうしてもならない。別の重い荷物を負わされている、そのような気がしてならないからだ。

米が足りなくなっているのなら、すぐに米の減反をなくすべきだが、去年と同じく田圃には大豆と蕎麦が蒔かれている。

8月6日の新聞一面に「コメの増産に大転換」といった見出しの記事がトップに載せられていた。それを目にして私は素直に受け取れなかった。27年度以降とあるがなぜなのか、どうして26年から出来ないのか、その理由が解けないからだ。

そればかりではない。農家は政府の思い通りには動かないぞ、と思った。農家といえども農業とりわけ米作農家は減反に合わせて「兼業農家」になっている。端的に言えばコメを作るよりも自動車関連の仕事に出て働いた方が収入が多いからだ。さらにまた米作りをしている人は高齢者が多く、たとえ生産者米価がいささか上昇したからといって「米作りを増やす」といった勢いなど見えてこない。農村にいる私にはそのように見える。

自動車を輸出するのは国益のため大切だというが、農家

も国と同様、コメを作るよりも自動車の会社に働きに出た方が収入が多いのだ。

ならばどうするか、私がごとき者が考えてもどうしようもないが、アメリカの国内の状態に眼を向けてみたはどうか。不肖わが娘はアメリカに留学した時の体験を「地域の味がまちをつくる」という文にまとめたが、それを見るとアメリカでは自分が食するものは自分でつくる、そうした活動を地域の人たちが農家でない人たちと一緒に力を寄せあつて活動している様を書いている。さらに詰めて言えば、「政府へのおまかせ」ではなくて、自分たちで「小さな村」をつくり、安全で安心な食べ物をつくる活動が増えているとも書いている。

それに目を通していると「直売所」は近年日本でも多く出てきているが、実はその発祥はどうやらアメリカの方が先のようにみえる。日本でも朝市というものには古い歴史があるけれど、どうやらそれとこれとは一味違うもののようである。地域の人つまり農家とそうでない人たちが小さな集まり(村)をつくり、共に健康に生きることを目標に活動

しているようにみえる。言い換えれば「食の地域自給」といったもののようだ。

上山にも「トマト」という直売所が出来て繁盛している。過日は山形市の清住町在住の知人がその店にいたのには驚いた。そのような遠方の人にもトマトが知られ、直売所が求められているのかと思つたからだ。なにに残念ながらそれに応じる生産が不足らしくみえて私は口惜しく思えた。もっともっと多く地域のものが店に並べられれば、と心の底でしみじみ思つた。加えて言えば開店時間の前に人が列をつつて並んでいるのを目にしてさらにそれを強く感じた。

なのにそのような要望に応えられる農家は少なくなるばかりだ。いささか米価が上昇したからといって「コメをもっと多く作りたい」という声は聞えてこない。しからばどうするか。私は直売所で客と一緒にそれらのことを話し合つてみたいと思う。つまり直売所は「農家の店」だけではなくて、「地域に住むみんなの店」であり力を合わせていい品を沢山揃える、そんな体制を行政も手を貸して行うようにすればと思うからだ。

## 表紙のことば 夕風に吹かれて 木村輝子

夏の太陽と戯れていたひまわりが、疲弊し首を垂れる。そろそろ私の出番、とばかり秋の花々が色めき立つ。自然の摂理とは面白いものだ。

むかし、昼寝からめざめた児をあやしながら涼風に吹かれた記憶が、ぬくもりが、いつも甦ってくる。そして銅色に姿を変えたひまわりを、今年もまた描きたいと思う気持が湧きあがってくるのだ。



窮屈な休憩室◆上山藩の幕末85 編集子  
◎これぞ幕末史の暗部

《奥羽鎮撫総督府関連資料》

「九条道孝(奥羽鎮撫総督)の側近には、塩小路光孚(みつづね)と戸田主水(もんど)がいた。」

戸田は、慶応4(1868)年4月26日に、大山・世良の弾劾書ともいふべき書き置きを残して、逃亡。

同年閏4月12日に、仙台・米沢両藩主から会津救済に関する歎願の圧を受けた九条総督は、あらぬことか、次のように口走ったと米沢藩士木滑要人が仙台人から聞いたと伝えられている。

『御承知の通り、下参謀(大山・世良)などは、何分むつかしき者共に候えば、必ず異論を生じ、同意は致すまじく存じ候。よって、むつかしきに至り候節は、自分は三条実美と相成り、

生きて再び西上は不致覚悟につき、御両藩の御厄介に相成り……』

(大村益次郎研究家・山本栄一郎のブログより)

もうひとつある。前掲の山本栄一郎の説によると、「仙台藩に世良の情報をリークしたのは九条道孝総督の可成りも否定出来ない」とのこと。

これぞ幕末史の暗部！

以上のことから分るように、大山・世良両下参謀は奥羽鎮撫総督府内でも不信任を持たれていたと思われる。そして公家である総督九条道孝自身も、もしものときは京に戻らず、仙台や米沢(つまり敵)の世話になりたいとまで言っているのだ。公家らしいといえれば公家らしいのだが……。

倒幕勢力にとって天皇も公家も、諸大名に対してその理念的な力・影響力を利用しているのみで、実戦的な能力などそもそもあてになどしてはいなかったのである。



メンマの名付け親

# 丸松物産株式会社

山形工場 山形県上市市新北浦3番地 TEL:023-673-5511  
東京本社 東京都世田谷区代田1-47-2 TEL:03-3419-1611  
<http://www.marumatsu-mb.co.jp>



抗がん剤治療で  
お悩みの  
あなたへ

医療用ウィッグの  
購入支援及び  
助成金が受けられます。

美容室 **Chou Chou**  
<http://chouchou6736030.blog.fc2.com>  
山市矢来4-8-1 ☎673-6030

かみのやま  
温泉駅東口

蟹仙洞 ●

1F 美容室  
シュシュ

● 2F  
成蹊学習塾

● ゲオ  
ツルハ ●



進和ラベル印刷 株式会社


〒999-3104 山市蔵王の森10番地  
TEL (023) 672-7577

東京駅5分、家族経営の温かな料理店

# ジジとババ

上山中学校昭和40年度卒業  
上山小学校昭和37年度卒業  
さて、誰でしょう？  
変な頭が特徴です。

中央区日本橋2-2-15 日本橋テイトビル2階  
☎03-3274-1797 上京の折、ぜひご来店ください。



# 栗川稲荷神社

山市松山一五二鎮座  
社務所 ☎03(677)1150

御祭神 稲倉魂命  
元旦祭 一月一日  
例大祭 四月二十三日  
月例祭 二十三日  
由緒沿革

栗川稲荷神社は備中国庭瀬の城主松平信通公が城中守護神として奉祀され、厚く信仰されてきたお社であります。

元禄十年九月出羽国上山に国替を命ぜられ、その後松平家の守護神として城内に社殿を造り固い信仰を捧げたのであります。

大政奉還の後は現在地の松山高台に勧請鎮座を致し、年を重ねる毎に県内はもちろん県外よりの多くの参拝者を迎えるようになりました。

月刊『かみのやま』第293号 発行日 2025年9月1日  
編集・制作/有限会社スタジオ・ワン 発行/上山を元気にする会  
〒999-3145 山市河崎2-4-23 ☎090-3363-5978 FAX.023-673-2023  
発行人/阿部檀 編集人/岩井哲 題字/故 木村蔵六 編集協力/鎌上宏

山市観光課 03(677)1111  
山市観光協会 03(677)0839  
かみのやま温泉旅館組合 03(677)1456  
山市立図書館 03(677)0850

山城郷土資料館 03(677)3660  
JRかみのやま温泉駅 050(0)61600  
蔵王坊平観光協議会 03(677)1111  
蔵王猿倉観光協議会 03(677)1111

山交ハイヤー 03(677)1616  
観光タクシー 03(677)1111  
上山タクシー 03(677)1111  
上山レンタカー 03(677)4190





# こんにゃく番所

懐石料理 お土産 カフェ

ギフトも承っております



公式HP

栃下宿 丹野こんにゃく

〒999-3224

山形県上山市皆沢諏訪前608-1

TEL 023-674-2351

FAX 023-674-2515

<http://www.tannokonnyaku.co.jp>

なつかしい和 (なごみ) の空間

かみのやま温泉葉山 彩花亭

時代屋

じだいや

☎ (023) 672-2451

<http://saikatei-jidaiya.jp>

上山温泉・葉山

名月荘

MEIGETUSOU

〒999-3242 上山市葉山5-50

TEL.023-672-0330 (代表)

フリーダイヤル 0120-72-0330

月岡城址の宿

山形県かみのやま温泉



山形県 かみのやま温泉

仙臺園 月岡ホテル

〒999-3141 山形県上山市新湯1-33

TEL.023-672-1212 (代)

かみのやま温泉 葉山



電話 023-672-0295

FAX 023-672-0425

ホームページ <http://www.hashimotoya.com>